

日 時 平成 23 年 5 月 28 日 (土) 8 時 45 分 ~ 10 時 20 分

ねらい

- ・自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。
- ・身近な動植物に触れて遊ぶことを楽しむ。

時 刻 子どもの生活

環 境 構 成 (□) ・ 指 導 者 の 配 慮 や 援 助 (▲)

- 8:45
- 登園する
 - ・挨拶をする
 - 荷物の整理をする
 - ・コップとタオルをかける
 - ・鞆をロッカーにかける
 - 好きな遊びをする
 - <園庭で遊ぶ>
 - ・身近な動植物に触れて遊ぶ。
 - ダンゴ虫を探す
 - オタマジャクシを見る
 - ウサギにエサをあげる
 - 花壇にみずやりをする
 - 花びらを集める
 - ・砂場で遊ぶ
 - ・固定遊具で遊ぶ
 - <保育室で遊ぶ>
 - ・ままごとで遊ぶ
 - ・玩具で遊ぶ
 - ソフト積み木
 - 木の玩具
 - ・絵の具で遊ぶ
 - 筆で描く
 - フィンガーペインティング
 - ・粘土で遊ぶ (小麦粉・油粘土)
 - 丸める・形をつくる

- ▲一人一人を笑顔で迎え、スキンシップを図りながら朝の体調を視診する。
- スムーズに朝の支度ができるように子どもたちが掛けやすいところに、タオルコップ掛けを用意しておく。
- ▲荷物の整理を自分でできるように言葉かけ、個々の様子を見ながら自分でできるよう関わる。
- ▲どこで遊んでいるか把握し、教師間で声を掛け合い、園庭と保育室に分かれて、子どもたちを迎え入れ、安全に遊べるようにかかわる。
- ▲たくさんの方がいることに戸惑ったり、不安を感じたりする子どもには、スキンシップをたくさん取り、安心して遊べるようにする。
- ▲天候や気温に応じて、休息や水分補給をし、汗の始末が一緒にできるようにする。
- ▲子どもの気づきや驚き、思いに共感したり、遊びを見つけれない子どもには一緒に興味をもてる遊びを探したりするなどの援助をする。

☀️ 砂場で遊ぶ

- ・山をつくる
- ・見立て遊びをする

□砂を掘りおこしてやわらかくしておく。

▲一緒に遊びながら子どもたちのつぶやきに耳を傾け、見立て遊びを楽しんだり、砂の感触を楽しんだりできるようにする。

☀️ 絵の具で遊ぶ

- ・筆で描く
- ・フィンガーペインティング

□絵の具の感触を味わえるよう、スムーズに広がる濃さで用意する。

▲個々の思いに寄り添いながら、思いきりぬたくりを楽しめるよう関わる。

☀️ 飼育動物や虫を見たり触れたりする

- ・動物に触れる・餌をあげる
- ・ダンゴムシやアリを見つける
- ・メダカやカタツムリ、オタマジャクシを見る

□飼育動物や虫に興味、関心を持てるよう子どもたちの見やすい位置に飼育ケースやサークルを置く。

▲親しみを持ち関われるよう、触り方を伝えたり、教師が見本となるように触ってみたりする。

☀️ ままごとで遊ぶ

□家庭的な雰囲気遊びを楽しめるようにする。

▲友だちの存在に気づけるよう仲立ちをする。

☀️ 固定遊具で遊ぶ

- ・滑り台
- ・ジャングルジム

□教師間で声を掛け合い安全に遊べるようにする。

☀️ 小麦粉粘土で遊ぶ

- ・こねる・まるめる・のばす

□小麦粉のやわらかい感触を十分に楽しめるよう硬さを調節する

☀️ 玩具で遊ぶ

- ・ソフト積み木
- ・木のおもちゃ
- ・車、電車で遊ぶ

- 9:40
- 片付ける
 - 手洗い、用便をすませる
 - 降園準備をする
 - ・コップ、タオル、スモッグ、座布団カバーを鞆に入れる
 - ・出席シールを貼ってもらう
 - 絵本を見る
 - 上靴を上靴袋に入れる
- 10:20
- 園庭に並び降園する。

- ▲教師がリードして片づけを進めるとともに、片付けている子どもを認め、周りの子どもに片づけようという意識が持てるようにする。
- 遊具置き場には片づけ易いように、絵の表示をつけておく。
- ▲自分で降園準備ができるように、次に何をするのかということを知りやすく伝える。
- ▲個々の姿に合わせて一緒に行いながら、できるだけ自分で降園準備ができるように援助する。
- ▲一人一人の保護者を確認し、子どもたちの様子を伝える。